

## 司書のおすすめD 第42回 語り継ぐ災害の教訓

展示期間 2018年10～11月

請求記号	タイトル	著者	出版者	出版年
N369.3-131	ハリケーン・カトリーナにおける米国地方行政の災害対応に関する研究	阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター	阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター	2006
N369.3-12	阪神大震災の教訓：「都市と建物」を守るためにま何をなすべきか	日経アーキテクチュア	日経BP社	1995
N519-538	天災と人災：惨事を防ぐ効果的な予防策の経済学	世界銀行, 国際連合共編	一灯舎	2011
N369.3-149	伝える：阪神・淡路大震災の教訓	兵庫県	ぎょうせい	2009
N369.3-26	阪神大震災トイレパニック：神戸市環境局・ボランティアの奮戦記	日経大阪PR企画出版部	日経大阪PR	1996
N369.3-118	大震災100の教訓	塩崎賢明[ほか]	クリエイツかもがわ	2002
N369.3-135	災害と共に生きる文化と教育：「大震災」からの伝言(メッセージ)	岩崎信彦[ほか]	昭和堂	2008
N369.3-158	マイケル・サンデル 大震災特別講義：私たちはどう生きるのか	マイケル・サンデル	NHK出版	2011
N369.3-162	語り継ぎたい。命の尊さ：阪神淡路大震災ノート	住田功一	学びリンク	2011
N369.3-191	3.11津波で何が起きたか：被害調査と減災戦略	柴山知也	早稲田大学出版部	2011
N369.3-159	災害がほんとうに襲った時：阪神淡路大震災50日間の記録	中井久夫	みすず書房	2011
N369.3-168	僕はしゃべるためにここへ来た	笠井信輔	産経新聞出版	2011
N369.3-181	ITが守る、ITを守る：天災・人災と情報技術	坂井修一	NHK出版	2012
N369.3-172	高校生、災害と向き合う：舞子高等学校環境防災科の10年	諏訪清二	岩波書店	2011
N369.3-178	日本の津波災害	伊藤和明	岩波書店	2011
N369.3-114	人はなぜ逃げおくれるのか：災害の心理学	広瀬弘忠	集英社	2004
N380.1-24	柳田国男と今和次郎：災害に向き合う民俗学	畑中章宏	平凡社	2011
N369.3-184	3・11と1・17：大震災	小林正典	ビレッジプレス	2011
N369.3-189	3.11を心に刻んで	岩波書店編集部	岩波書店	2012
N369.3-201	グローバル社会のコミュニティ防災：多文化共生のさきに	吉富志津代	大阪大学出版会	2013
N369.3-R-227	災害情報学事典	日本災害情報学会	朝倉書店	2016
N369.3-148	神戸発--復興危機管理60則	金芳外城雄	昭和堂	2009
N080-25-640	土石流災害	池谷浩	岩波書店	1999
N080-25-1286	津波災害：減災社会を築く	河田恵昭	岩波書店	2010
N080-25-1094	火山噴火：予知と減災を考える	鎌田浩毅	岩波書店	2007
N081-14-1683	火山災害：人と火山の共存をめざして	池谷浩	中央公論新社	2003

# E42

テーマ展示のリストです。  
資料探しにご活用ください。

請求記号	タイトル	著者	出版者	出版年
N081-23-100	安政江戸地震：災害と政治権力	野口武彦	筑摩書房	1997